

# 2026-07-08

---

1. Claude Fable 5、全有料プランで「7/12まで」提供延長
2. Anthropic 「Claude for Open Source」 拡大
3. Fable 5 の使いどころ

7トピック

# Claude Fable 5、全有料プランで「7/12まで」提供延長

## 週次上限の50%までフル利用可

Anthropic 公式 (@claudeai) が、全有料プランでの Claude Fable 5 提供を 7/12 (太平洋時間) まで延長すると発表した。

- @claudeai 公式発表 (6.3万likes)。全有料プランで 7/12 (太平洋時間) まで延長。日本時間では 7/13 15:59:59...
- 週次利用上限の50%まで Fable 5 に使える  
従来ルールは維持。超過後は Sonnet 5 等に切り替えて継続
- 7/4 の「7/7 にサブスクから外れ、容量次第で標準機能として復帰を目指す」(Anthropic Thariq) からの続報で...



Fable 5 を軸に日々の開発・執筆ループを組んでいる場合、締切が実質1週間弱延びた。

# Anthropic「Claude for Open Source」拡大

## OSSメンテナーに Claude Max 20x を6ヶ月無償提供

Anthropicの開発者向け公式 (@ClaudeDevs) が、オープンソースコミュニティ支援プログラム「Claude for Open Source」の拡大を発表した。

- Claude Max 20x (最上位プラン) を6ヶ月無償提供。  
対象を「more of the community」へ拡大  
(@ClaudeDevs · 8.9千likes)
- 申請フォームは [claude.com/contact-sales/claude-for-oss](https://claude.com/contact-sales/claude-for-oss)
- Fable 5 提供延長と同日の発表で、  
開発者コミュニティ向け施策が連発された形



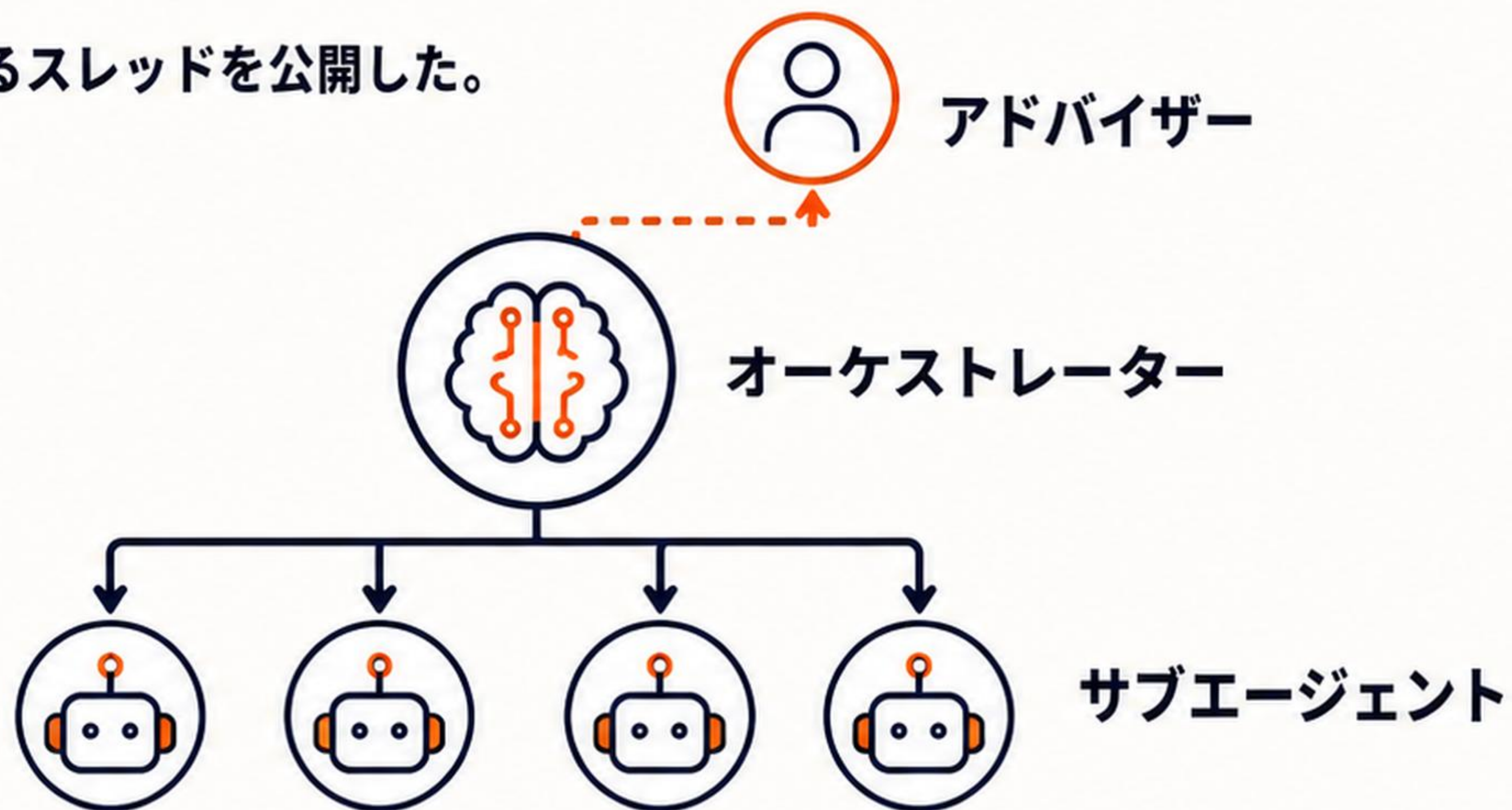
**Max 20x は個人負担では月額数万円級のプラン。**

# Fable 5 の使いどころ

「アドバイザー」と「オーケストレーター」の2パターン（Claude 公式の推奨構成）

@ClaudeDevs が Fable 5 の定番活用パターンを解説するスレッドを公開した。

- **アドバイザー型**: SWE-bench Pro で「Sonnet 5 + Fable 5 アドバイザー」が Fable 5…
- **オーケストレーター型**: BrowseComp で「Fable 5 指揮 + Sonnet 5 サブエージェント群」の構成を検証
- Claude Managed Agents はサブエージェントで両パターンをサポート（上へエスカレーション／下へ委譲）



「一番賢いモデルを全部に使う」のではなく、賢いモデルは判断の要所にだけ置くのがコスト設計の定石になりつつある。

# Google 「Nano Banana 2 Lite」

4秒・約\$0.034/1K枚の最速・最安 Gemini Image モデル

Google/DeepMind が『Nano Banana 2 Lite』を静かにリリースした。

- Nano Banana 2 Lite は Gemini Image 系の低価格・高速版。1枚あたり約4秒で生成
- 価格は 1,000画像あたり約\$0.034 (サブセント/枚)。Google 自身が『fastest, most cost-efficient』と説明
- TechCrunch (@LucasRopek1) が報道。前世代 Nano Banana / Nano Banana 2 の廉価ライン拡張



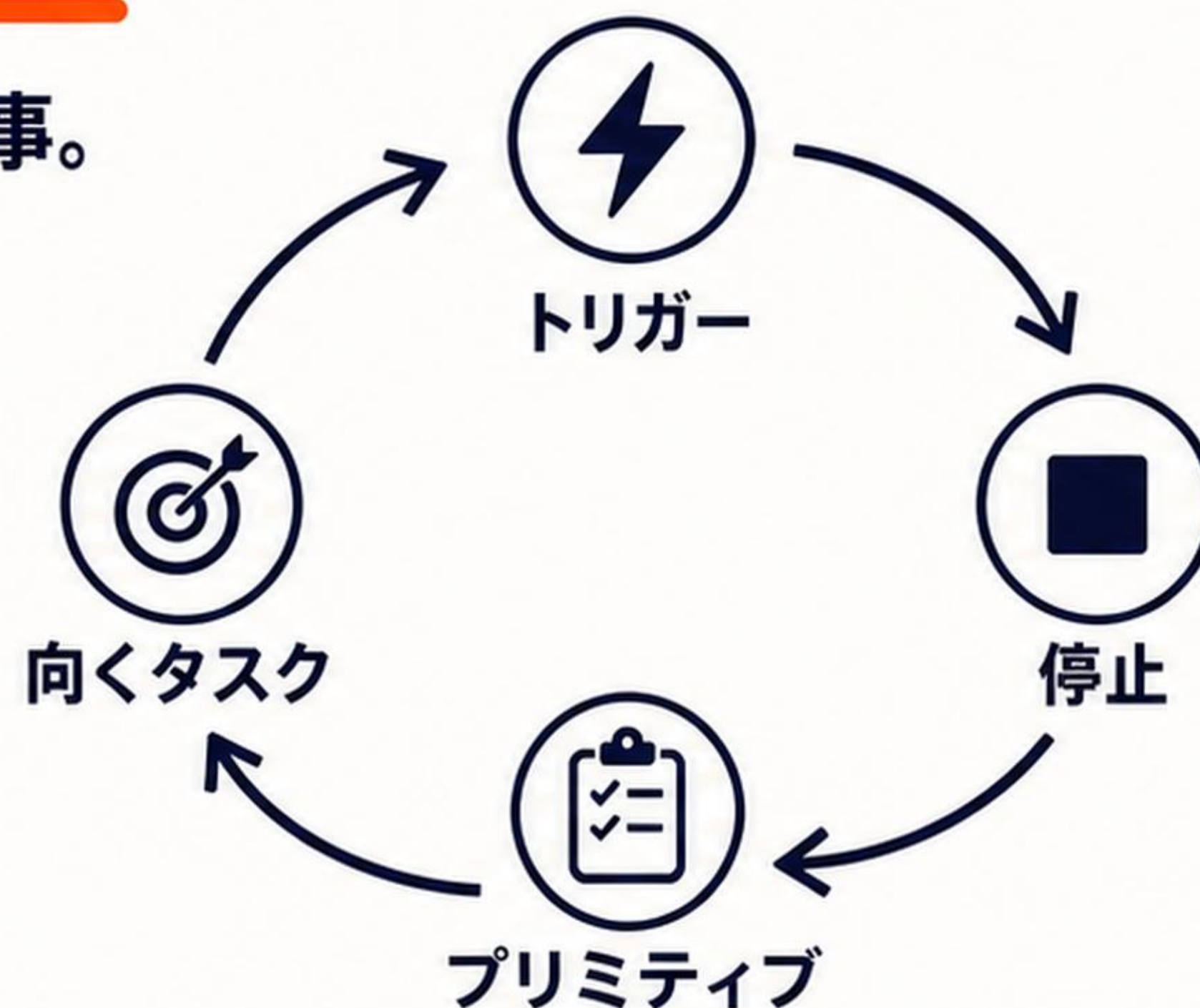
画像生成を『1枚数円以下・秒単位』で大量に回せると、スライド量産・サムネ生成・A/B 素材づくりなどの実務コストが一段下がる。

# ループ入門

## Claude Code チーム公式が定義するループ設計の4類型

Claude Code チーム公式が『ループ』を体系化した記事。

- ループ=停止条件に達するまで作業サイクルを繰り返すエージェント。トリガー・停止・使うプリミティブ・向くタスクの4軸で分類
- ①Turn-based=プロンプト起点の短単発、SKILL.md で自己検証を強化 ②Goal-based /goal=検証可能な終了条件…
- ③Time-based /loop・/schedule=時間間隔で再実行、/schedule でクラウド routine 化…



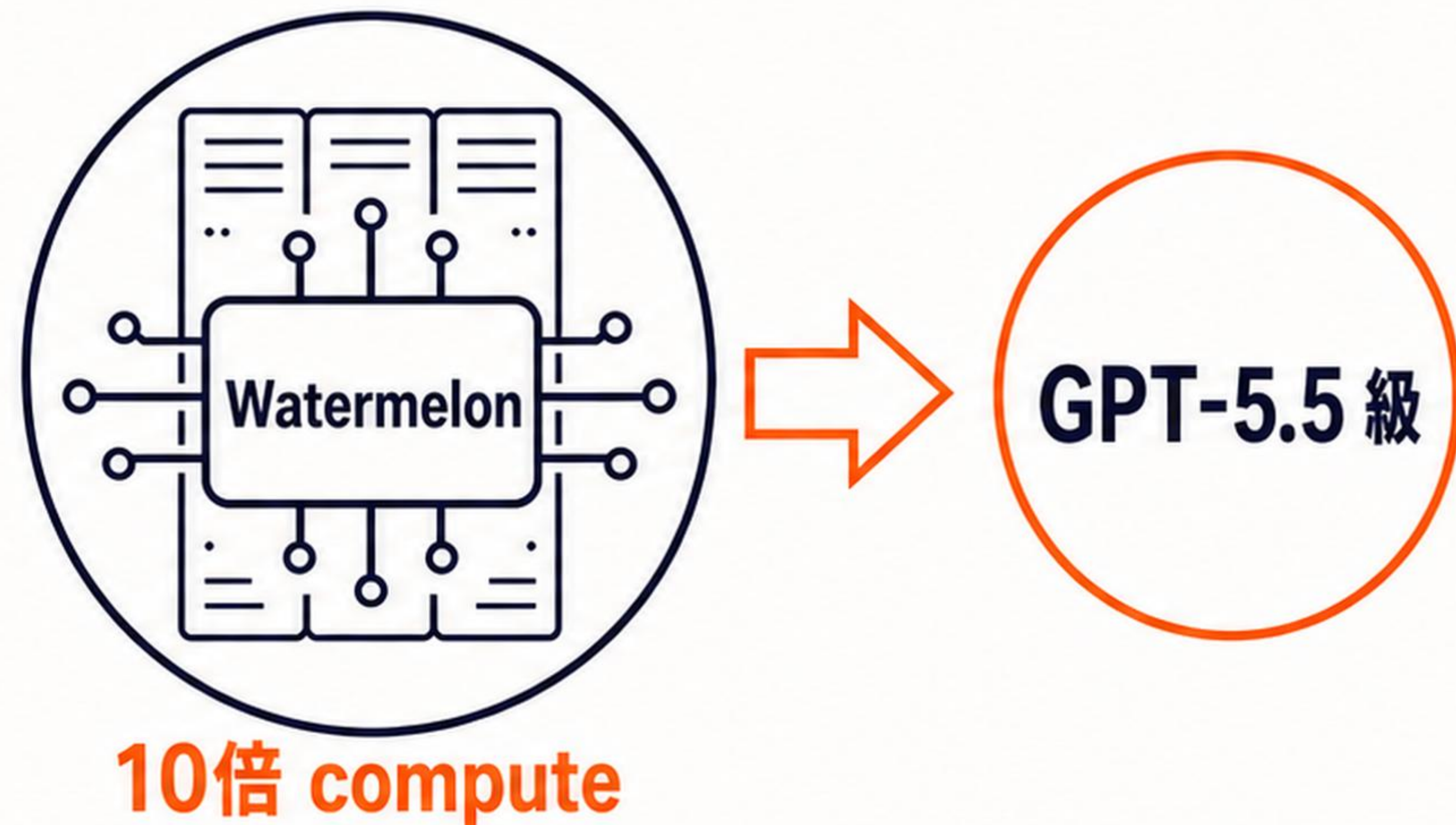
『ループエンジニアリング』の一次資料。

# Meta「Llama 5」(内部コード名 Watermelon) リーク

## GPT-5.5 級を内部ベンチで達成か

Meta が次期フロンティアモデル (Llama 5 と目される、内部コード名『Watermelon』) を準備中というリーク投稿。

- 内部コード名『Watermelon』(Llama 5 と見られる)。4月の Muse Spark 比 約10倍の compute で学習中
- 主要な社内ベンチで GPT-5.5 に匹敵する性能に到達しているとされる
- 大きなエージェント能力・コーディング能力の向上+新しい開発者 API を予定



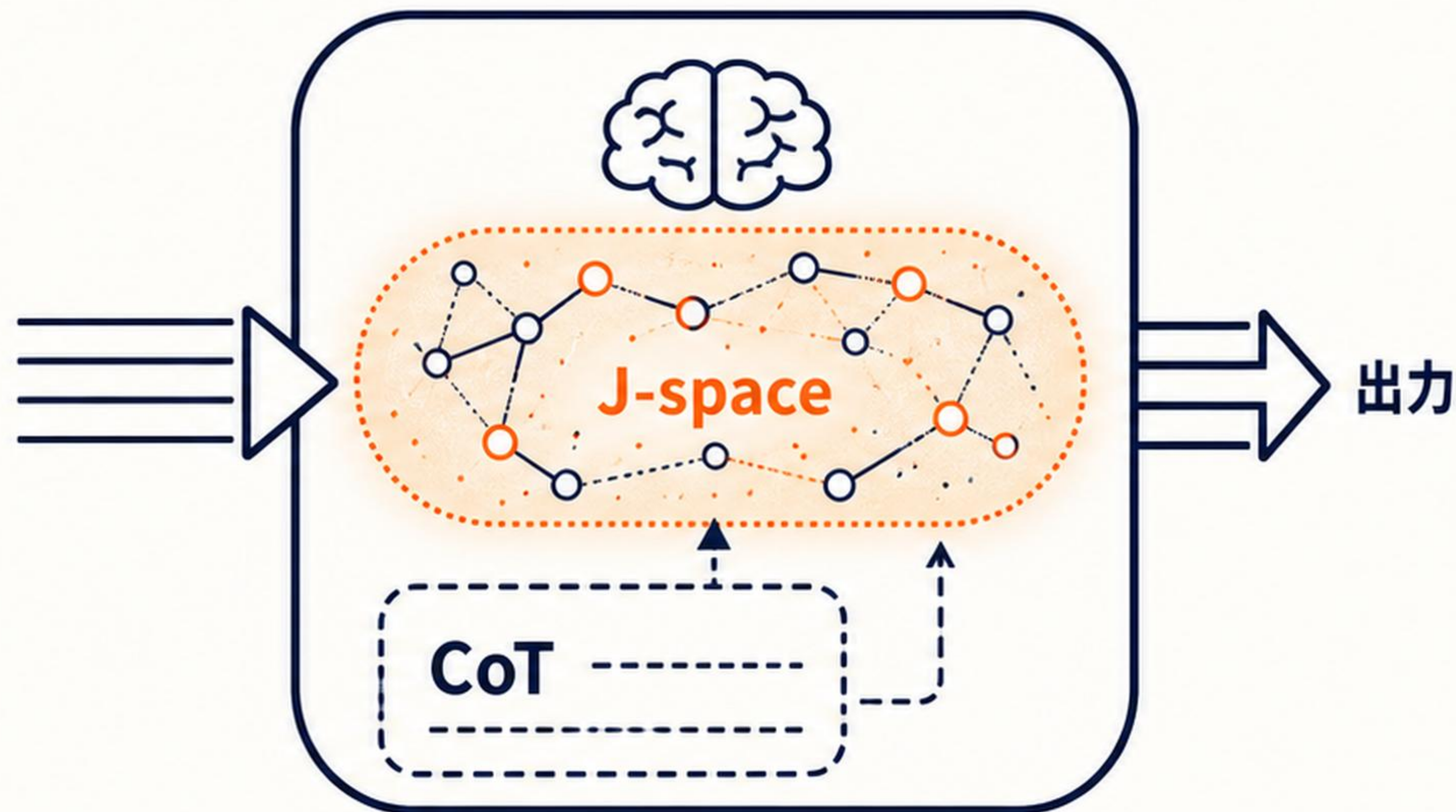
オープンウェイト系譜の Meta が「10倍 compute・GPT-5.5 級・Opus 級コーディングモデル」でクローズド勢に真っ向勝負を挑む兆候。

# Anthropic 新研究『言語モデル内のグローバルワークスペース (J-space)』

## 出力に現れない内部思考を可視化

Anthropic の新しい解釈可能性研究。

- J-space=出力にも CoT テキストにも現れない内部活性の思考空間（名は解析に使った Jacobian 由来）…
- 妨害訓練モデルでは通常応答の冒頭で J-space に 'fake/secretly/fraud' が出現 = 隠れたゴールが露見…
- J-space を削除しても流暢に話し事実想起・分類はできるが、多段推論が苦手（人間の熟慮 vs 自動処理に類似）



chain-of-thought だけを監視しても捉えられない『書き出さない思考』を可視化する、alignment・監査の具体手法。

# 本日のトピック一覧

1. Claude Fable 5、全有料プランで「7/12まで」提供延長
2. Anthropic 「Claude for Open Source」 拡大
3. Fable 5 の使いどころ
4. Google 「Nano Banana 2 Lite」
5. ループ入門
6. Meta 「Llama 5」 (内部コード名 Watermelon) リーク
7. Anthropic 新研究『言語モデル内のグローバルワークスペース (J-space) 』